

令和5年度職員採用試験（大学卒業程度）
水産 専門記述試験（5.6.18）

次の2つの課題のうち、いずれか1つに回答しなさい。
なお、課題2については、（1）及び（2）の両方を答えること。

＝ 課題 1 ＝

○漁業の収益性向上とその効果について

我が国における魚介類の1人1年当たりの消費量は、平成13年度をピークに減少傾向にある一方で、肉類の消費量は増加傾向にあります。

瀬戸内海の漁獲量も減少傾向が続いており、その一因として、海水中の栄養塩不足に起因する海域の生産力減退が指摘されています。

また、限られた資源を有効に活用するための漁業活動のあり方にも課題があると考えられています。

これらの要因などにより、広島県の漁業現場では、漁業者の減少と高齢化が続き、このままの状況が続けば、漁業集落の維持も難しくなると言われています。

このような状況の中、将来に渡って持続的な漁業生産体制を維持するには、漁船漁業の収益性の向上を図る必要がありますが、そのために広島県として行うべき取組と、その取組によってもたらされる効果について、次の視点からあなたの考えを述べなさい。

なお、視点については、すべてを用いなくても構いません。

視点

- （1）海洋環境、（2）水産資源、（3）養殖業、（4）販売方法

＝ 課題 2 ＝

○安全な航海と密漁対策について

(1) 瀬戸内海では、毎年、船舶の衝突や乗り上げなどの海難事故が発生しています。

安全な航海を行う上で必要なことについて、広島県海域の自然・社会的条件を考慮し、海上衝突予防法における記述（見張り、安全な速力、衝突のおそれ、衝突を避けるための動作）や、船員法における記述（発航前の検査、甲板上の指揮、危険があるとき、衝突したとき、遭難船舶、操練）を参考に、あなたの考えを述べなさい。

(2) 広島県海域での漁業法令違反行為（密漁）を減らすための効果的な手法について、あなたの考えを述べなさい。なお、広島県の漁業取締船の主要目は次のとおりです。

【広島県の漁業取締船の主要目】

- ① 船体 アルミニウム合金製 ステップ船首付きディープVオメガ型
全長：20.71m 幅：4.60m 深さ：2.26m
喫水：0.94m 総トン数 29トン
- ② 主機関 単動4サイクル直接噴射式ディーゼル機関 2基
- ③ 推進器 LC型5翼固定ピッチプロペラ
- ④ 航海計器 2舵連動型操舵装置、GPSコンパス、磁気コンパス、多機能レーダー
- ⑤ 性能 航海速力 35ノット以上
- ⑥ 船種 第4種船
- ⑦ 航行区域 平水区域
- ⑧ 乗組員 船長を含み5人